

ベネッセアートサイト直島
20周年企画

20th Anniversary of Benesse Art Site Naoshima



ベネッセアートサイト直島 20周年企画

直島・アート 20年の歩み 連続トーク

「李禹煥美術館の誕生」 講師：李禹煥（アーティスト）

2010年6月に開館した李禹煥美術館は、国際的に活躍するアーティスト・李禹煥氏の作品と安藤忠雄氏の建築を融合させた美術館です。海と山に囲まれた谷あい位置するこの美術館は、李氏の初の個人美術館であり、屋外の広場と半地下構造の建物の中に、70年代から現在にいたるまでの絵画、彫刻作品が展示されています。

開館から一年半が経過した今、李禹煥美術館誕生の経緯を振り返り、李氏ご本人から、美術館完成までの思いや、直島で作品を公開する上で意識されたことなどを当時のエピソードを交えてお話しいたします。

皆さまにはぜひ広く告知いただけますようご協力をお願いいたします。

日時 2012年1月22日（日） 14時-16時（開場13時半）

会場 ベネッセハウス パーク パークホール（香川県香川郡直島町琴弾地）

料金 一般¥1,000 直島にお住まいの方¥500

定員 100名（予約制） ※予約方法はウェブサイト（www.benesse-artsite.jp）をご覧ください。

主催 株式会社ベネッセホールディングス、財団法人 直島福武美術館財団



李禹煥 Lee Ufan

1936年大韓民国慶尚南道生まれ。1956年来日。

1961年日本大学文学部哲学科卒業。多摩美術大学名誉教授。世界文化賞絵画部門受賞（2001）。

主な展覧会：「Lee Ufan」展（ボン市立美術館、ドイツ、2001）、「李禹煥 余白の芸術」展（横浜美術館、2005）、「Resonance」展（ヴェネチアビエンナーレ、イタリア、2007）、「LEE UFAN」展（ブリュッセル王立美術館、ベルギー、2008）、「無限の提示」（グッゲンハイム美術館、アメリカ、2011）など。

直島・アート 20年の歩み 連続トーク

直島でのアート活動に深く関わり、ご尽力いただいたキュレーターやアーティストをお招きし、直島のアートの歴史を振り返るトークシリーズです。直島の南側の自然を舞台にした作品から始まり、その後生活の場へと展開していった20年の活動の変遷を辿り、プロジェクトの本質に迫ります。

取材・掲載に関する問い合わせ

ベネッセアートサイト直島 広報担当 / 占部、川浦、小谷、玉川

〒761-3110 香川県香川郡直島町850
E-mail press@fukutake-artmuseum.jpTel 087-892-2550 Fax 087-892-4466
<http://www.benesse-artsite.jp/>Benesse
Art Site
Naoshima

FAX 返信先 087-892-4466

ご取材希望の方は、下記ご記入の上、FAXにてご返信ください。

直島・アート 20 年の歩み 連続トーク
「^リ「^{ウファン}李禹煥美術館の誕生」取材申込書

お名前： (参加人数 人)

媒体名：

ご所属：

電話： FAX：

E-mail：

フェリーご乗船の港：

岡山方面(宇野港)より 高松方面より その他()

【個人情報の利用目的について】

ご記入いただいた個人情報は、ベネッセアートサイト直島が実施するイベントおよびそれに関連する連絡のために利用するほか、プレスリリースをご案内する際に利用することがあります。今後のご案内が不要な方はその旨をご連絡ください。

- このリリースに関する情報をご掲載いただける場合は、お手数ですが、下記担当者までご一報いただけますと幸いです。

取材・掲載に関する問い合わせ

ベネッセアートサイト直島 広報担当 / 占部、川浦、小谷、玉川

〒761-3110 香川県香川郡直島町 850 Tel 087-892-2550 Fax 087-892-4466

E-mail press@fukutake-artmuseum.jp

| ベネッセアートサイト直島ウェブサイト | <http://www.benesse-artsite.jp/>

| 取材申し込み専用ページ | <http://benesse-artsite.jp/contact/press.html>